

Janmadin kī Jay Jay!

ジャンマディン・キー・ジェイ・ジェイ！

グルマーイの誕生日のお祝いの報告
シュリー・ムクターナンダ・アーシュラム
2016年6月23-30日

第13部

至福に満ちた締めくくり シャクティ・バトラー

6月30日木曜日の正午を少し過ぎた頃、セーヴァイトたちはお昼のナーマサンキールタナとアーラティーのために、シュリー・ニーラーヤに集まりました。この日は2016年のバースデー・ブリス(誕生日の至福)の最終日——ひと月の、そして喜びに満ちたお祝いの締めくくりの日でした。

グルマーイがホールに入ると、私たちは大喜びで立ち上がりました。グルマーイは自分の椅子の方へ歩きながら、米国バーモント州から来た若い訪問セーヴァイトのルーク・ジャクソンと少し話しました。タルナ・ポーシャナ部門の責任者であるシュバ・デ・オリベイラトンプソンがそばに立っていて、ルークはボストンのシッダ・ヨーガ・アーシュラムでサツァングの司会のセーヴァーをささげていると説明しました。グルマーイはこのサツァングの司会の手助けをするようにルークを招き、即興でやるようにと彼を励ました。ルークは、グルマーイの招待を元気よく受けました。

グルマーイは席に着くと、ミュージシャンの一団と一緒にセーヴァーをささげているメキシコから来た若いスタッフのジャヤラクシュミー・レサマの方を向きました。グルマーイは、テージャス——バンガロールから来ている 11 歳の少年——がまだ来ていないし、そして彼が「主役」なので、彼が来るまでの間、ジャヤラクシュミーが「前座」を務めてくれるだろうと、いたずらっぽく説明しました。グルマーイは、ジャヤラクシュミーにスペイン語で歌を歌うよう促しました。

ジャヤラクシュミーがこれから歌う「Te Amo (あなたを愛しています)」という題の歌を紹介している時に、テージャスが到着し、グルマーイに大きく笑みを投げ掛けながら、急ぎ足でホールの前の方に来ました。

グルマーイは、テージャスにジャヤラクシュミーが前座を務めてくれることを伝え、スワーム・アカンダーナンダに説明を頼みました。

スワームジは言いました。「テージャス、コンサートでは、主役がとても有名なとき——本当に有名なとき——は、そのコンサートは“前座”から始まるんです。前座の出演が、主役の出演のために皆を準備させるのです。主役とは、あなたですよ！」

私たちは笑って拍手し、それからジャヤラクシュミーが「Te amo, eternamente te amo」——「あなたを愛しています、永遠に愛しています」と歌いました。ジャヤラクシュミーの愛は言葉だけでなく、彼女の表情や声の調子にも表れていました。

ジャヤラクシュミーは歌い終わると、サツァングの司会者であるカリフォルニアからの訪問セーヴァイトのナンダニ・バールガヴァと、その場でナンダニの共同司会者となったルークを紹介しました。

ナンダニとルークが導き、私たちは皆大きな声で、「サッドグルナートウ・マハーラージ・キー・ジェイ！」と言いました。

司会者たちはグルマーイをサツァングに歓迎し、私たちは皆、司会者たちと一緒にグルマーイに、「バースデー・ブリスおめでとうございます！」と言いました。

ナンダニは、シッダ・ヨーガの道のウェブサイトの「サッドグナ・ヴァイバーヴァ」の6月30日の美徳をもう見たかどうか、皆に尋ねました。「はい！」と私たちは答え、その時11歳のテージャスが「熱意！」と叫びました。

「それは彼の美徳ですね」と、グルマーイは笑って言いました。

ルークは、グルマーイの誕生日に行われたセレブレーション・サツァングの一部として、30の神聖な美徳の一つ一つについて、選ばれた参加者たちが呼び上げるように依頼されていたことを説明しました。それらの美徳は、バースデー・ブリスの期間中私たちが学び体現するためにグルマーイが与えたものです。ふさわしいことに、そして特有の熱意をもって、テージャスがその最後の美徳である「熱意」を発表したのです。

グルマーイはその美德を、声を合わせて言うよう皆を促し、私たちは皆、そうしました——非常な熱意をもって！

ナンダニは、この日、6月30日は、シッダ・ヨーガの道のウェブサイトの歴史において、画期的な出来事のあった日でもあると知らせました。

エスワイディーエー・ファウンデーションのウェブサイト部門の現在のセーヴァイトは皆、セーヴァーのために彼らのオフィスにいたので、グルマーイは、前の責任者であったデニース・トーマスを前に来て皆に話すよう招きました。

デニースは、今日はシッダ・ヨーガの道のウェブサイトの改良——彼女が呼ぶところの「新たな豊富化」——の5回目の記念日だと話しました。2011年、バデ・バーバの黄金のプンチャティティの夏に、シッダ・ヨーガの道のウェブサイトは、グルマーイが彼女の教えを世界的規模で広めるための主要な方法になりました。

デニースがこう話した後、私は、シッダ・ヨーガの道のウェブサイトがいかに私のサーダナー——そして数え切れないほど多くの人のサーダナー——にこの5年間大きく役立ってきたかについて、思いを巡らせました。シッダ・ヨーガの道のウェブサイトは、グルマーイから直接教えを受け取る機会を提供し、私たちはそれを学び、自分の生活の中で生かすことができます。また、グルマーイ、バーバ、バデ・バーバの画像を通してダルシャンを持つ機会、世界中のサンガムと共にサツァングに参加する機会、自然から学び、自然に感謝する機会を提供します。

これらの機会が毎日いつでも利用できる知っていることは、何物にも替え難い貴重なことです。

そのときサツァングの中で、グルマーイは、テージャスと両親のマダヴィとブルーノが翌日インドに帰ることに触れました。グルマーイは、この家族と親しくなった人がいるか尋ねました。たくさんのセーヴァイトが手を挙げました。グルマーイは、その中から3人を自分の代わりにテージャスと家族に贈り物を渡してもらうために招きました。最初にテージャスが、贈り物の包みを開いて、ハクトウワシの縫いぐるみを引き出しました。彼は、すぐにそれに両腕を回して優しく抱き締めました。

グルマーイは、誰かワシの意味について説明できるか尋ねました。私は手を挙げて、ワシはアメリカ合衆国の象徴であると話しました。ワシはとても高く飛び、驚くべき視野を持っています。ワシはとても遠くまで見ることができ、そして細かい所までをも見ることができます。「そして、それはまさしくあなたですね、テージャス」と、私は言いました。

それから、マダヴィが家族のための箱を開いて、輝く水晶を掲げました。水晶の中には波状の裂け目があり、それはまるで水晶の表面に向かう小川の水の流れが凝結しているかのように見えました。グルマーイは、その水晶の内側には動きがあるので、それは2016年の彼女のメッセージを表している、と説明しました。

グルマーイが、誰かもっと水晶について話すことができるか尋ねたとき、デニースが再び進み出ました。彼女は、水晶はとても純粋であると説明しました。「水晶は、その周りの部屋の中のエネルギーを何であれ取り込みます」と、デニースは言い

ました。「そして、そのエネルギーを拡大して外側に反射します。ですから、人々は瞑想をする空間に水晶を置くのです」

デニースは、私たちにバガヴァーン・ニッテャーナダ・テンプルにある素晴らしい水晶——驚くべき大きさで、たくさんの面が輝いている壮麗な水晶——を思い出そう促して続けました。「バデ・バーバの後ろの水晶は、彼の神聖なエネルギーを千倍にしてテンプルの隅々にまで拡散させています」

「よくできました」と、グルマーイは言いました。

グルマーイは、テージャスのことについて話したい人がいるか尋ねました。ホール中で勢いよく手が挙がりました。スワーム、理事、スタッフ、訪問セーヴァイト——誰もが話したいことがあるようでした。

参加者たちは、テージャスの常に変わらない親切さと思いやりについて話しました。どのような状況や人に対しても肯定的に見ることで人々の心を開く彼の能力について、彼の意図——皆で、平和で調和のある世界にしたいという彼の願い——の純粹さにどれだけ感動したかについて、彼がいつも心から話すその様子について、クリシュナ神のようなすてきないたずら好きなところについて、自由さと恐れが無さについて、そして最後には、彼の楽しさについて！

私は、一人一人がこの少年の中に認めた美德について話すときの優しい誠実さに心を動かされました。大きな笑みを浮かべてグルマーイは、「ありがとう、テージャス！」と言いました。

グルマーイは、「テージャス」という言葉の意味を知っている人がいるか尋ねました。何人かが「いいえ」と言うと、グルマーイはアルティ・シショーディアの方を向いて、「あなたは通訳者でしょう」と言いました。

私たちは皆笑い、アルティは「テージャス」とはヒンディー語で、「明るい光」という意味であると説明しました。

「だから彼は私たちを明るく照らしてくれたのです」と、グルマーイは言いました。「そして、同時にテージャスは、参加者の一人が話したように、このすてきなコミュニティにたくさんの楽しさをもたらしました」

私たちは熱くうなずきました。テージャスへのこの感謝は、とても美しいものでした。グルマーイが私たちに教える、具体的な言葉で若い人たちを勇気づけ、お互いに感謝を表す方法に、私は感銘を受けました。他の人の中の長所を認めることによって、他の人が良い資質を表に出しているやり方に感謝することによって、私たちは世界に光を生み出すのです。私たちは善良、親切、思いやりの雰囲気——サッドグナ・ヴァイバーヴァ、神聖な美徳で輝く雰囲気——を創造します。

バースデー・ブリスの1カ月に渡ったお祝いの最終日、サツツァングのナーマサンキールタナは「ゴーヴィンダ・ジャヤ・ジャヤ、ゴーパーラ・ジャヤ・ジャヤ」でした。チャンティングしながら、私たちは、私たちのグルの誕生という途方もない祝福——言い表せないほど偉大な祝福、世界への祝福——をたたえました。私たちの声は最高潮に達し、私は、私たちが純粋な至福の空間へと運ばれたのを感じました。それから一つになって、私たちは「ジョータ・セー・ジョータ・ジャガーオー」をグルマーイに歌いました。「あなたのランプで私のランプを灯してください、おおサッドグルよ」

司会者であるナンダニとルークは、アーラティーの後、再び立ちました。ルークは言いました。「今日がバースデー・ブリスの最終日ではありますが、この至福を持って家に帰り、それを進展させ続けるよう、皆さんに念を押しておきたいと思えます。至福は、他の 11 カ月にも続くことができます！」ルークがこう言うと、私たちは、感謝して拍手し、うなずきました。

2016 年のグルマーイの誕生日のお祝いは締めくくりになりました。「美しい。夢のよう。素晴らしい」と、グルマーイは言いました。

参加者の一人が、「素晴らしい！」と叫びました。すると急に、皆がグルマーイの誕生日の体験を表す形容詞を口々に叫び始めました。

「一つずつ挙げましょう」と、グルマーイは言いました。「そうすれば、それが響き渡るのがよく聞こえます」

光り輝く！ 燦然(さんぜん)とした！ 元気にあふれた！ 最上の！
センセーショナル！ 開放的な！ 壮麗な！ 壮観な！ 途方もない！
驚嘆すべき！ 感動的な！ 喜びに満ちた！ 至福にあふれた！ 崇高な！
変容をもたらすような！ 喜びにあふれた！ 楽しい！ 夢のような！
傑出した！ 浄福に満ちた！ すごく良い！ 華麗な！ 甘美な！

そして食事サービスのセーヴァイトが叫びました。「とてもおいしい！」

「とてもおいしい」と、グルマーイは言いました。「それで気持ちよく終われます！」

それはとてもおいしいお祝いでした。そして、変容をもたらすお祝いでした。
2016年のグルマリーの誕生日は記憶すべきお祝い——美德の現れ、ささげるための機会、団結への明快な呼び掛け——でした。

この一カ月にわたる喜びのほとばしりは、詩聖カビールによるシュリー・グルについての詩を私に思い起こさせました。

そのとき今と同じように、そして常にずっと、あなた、あなた。
あなたの恩恵によって、私は永遠に至福に満ちている。¹

ジャンマディン・キー・ジェイ・ジェイ！ 誕生日に栄光あれ！
私たちの最愛のグルの誕生に栄光あれ！

次に続く...

© 2016 SYDA Foundation. 著作権所有。

¹ *Songs of Kabir from the Adi Granth*, trans. Nirmal Dass (Albany, NY: State University of New York Press, 1991), p. 199.